

# 発災後、1か月の状況

(2月13日現在)

住宅被害数  
49,183棟

避難所  
生活者数  
13,233人

死傷者数  
1,536人

※各データ値は内閣府ホームページより



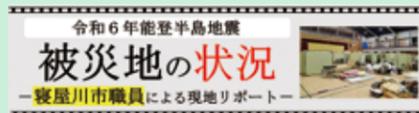
## 元日に震度7が襲う。

現在、石川県の避難所開設数は540か所に及びます。



発災当初の避難所の様子

市からの  
派遣職員がお伝えします



※市ホームページ(左のQRコード)で被災地派遣職員からの現地レポートを随時公開しています。



「令和6年能登半島地震」により被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

今回は、現地の状況を伝えるとともに、本市での災害時の備えとして、避難所での生活を少しでも不便や不安を感じないよう過ごすための取り組みを紹介します。

☎ 防災課 (825・2194)

特集

# 「令和6年能登半島地震」と 寝屋川市の避難所

私たちの寝屋川市でも、30年以内に**70%~80%**の確率で**マグニチュード9~9.1**クラスの地震が想定されています。

### 寝屋川市の被害想定

項目	想定被害など	備考	項目	想定被害など	備考
建物全半壊棟数	全壊棟数	12,804 棟	揺れ・液状化・急傾斜地崩壊・地震火災の被害合計	避難者数	103,692 人
	半壊棟数	12,661 棟		避難所生活者数	41,040 人
建物被害計	25,465 棟	—	停電	52,841 軒	被災直後、停電率49.0%
出火件数	8 件	冬18時の算定値	ガス供給停止	91,082 戸	停止率99.1%
死者	78 人	同上	水道断水	229,731 人	避難直後、断水率96.3%
負傷者	1,449 人	同上			

〔大阪府防災会議 南海トラフ巨大地震災害対策検討部会 第4回(平成25年10月)・第5回(平成26年1月)配布資料〕より抜粋・集計



# 今だから知りたい、寝屋川市の避難所

自分の  
避難所を  
知ろう！



避難所一覧

## 誰一人取り残さないために



◆ 石川県では… 倒壊した建物内に家族を残したまま避難しなければいけなかったのが、悔しくてとても辛(つら)かったです。みんなが集まる避難所に救助用の資材があれば、自分で助けられる命があると思います。



これが  
寝屋川市の  
アンサー！

### チェーンソー配備済み！

避難所となる小・中学校に被災者救助用のチェーンソー、チップソーカッター、油圧ジャッキを配備しています。今後更に拡充を検討しています。



妊産婦や配慮が必要な人には「特別室」を用意します！



さらに  
こんなことも！



ペットのみの「専用スペース」があります！

## プライバシー保護や感染症対策も！



◆ 石川県では… 避難所で新型コロナウイルス感染症やノロウイルスがまん延したことがありました… また、着替える場所がなく、夜に寝ているときも上からの視線がとても不安でした…

これが  
寝屋川市の  
アンサー！

### 防災テント配備済み！

避難所となる小・中学校などに、プライバシー確保と感染症予防のため「テント」を合計で約2,400張配備しています。耐水性・通気性にも優れ、校舎や事務室、屋外などにも設置展開できます。



ファミリーテントも配備！家族が1つのテントで過ごすことができます。

## 暑さも寒さも大丈夫！



◆ 石川県では… 避難所開設当初は停電が続き、燃料の予備もなくて、暖房が得られなくなり、体調不良になる人がいました…

今後3年間で  
全市立小学校にも  
配備を目指します！

これが  
寝屋川市の  
アンサー！

### ハイブリッド方式エアコン

避難所となる全ての市立中学校体育館には、災害時に電源が無くなったり、都市ガスが遮断されたりしても輸送・貯蔵可能なプロパンガスで稼働するハイブリッド方式エアコンを配備しています。

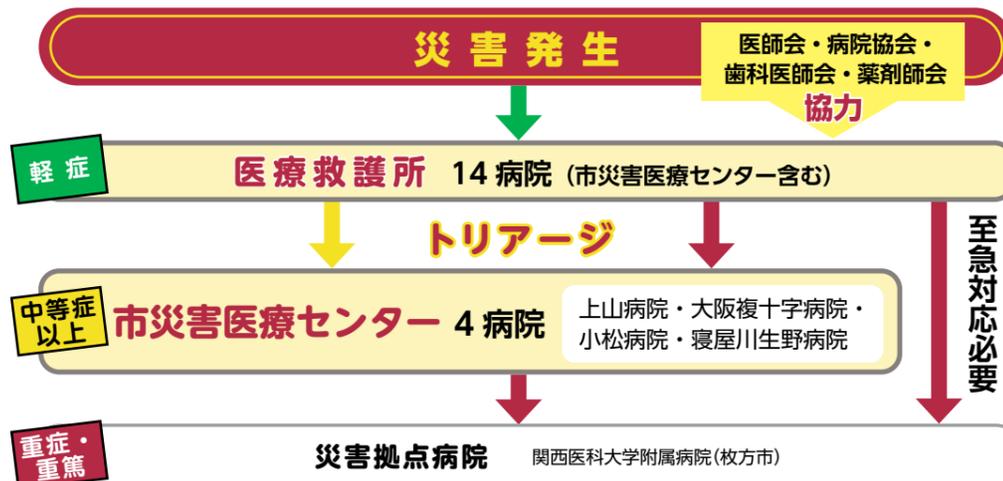


この取り組みは、次世代に向けた強靱(きょうじん)なまちづくりとして評価され、「第8回ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)」最優秀賞を大阪ガスと共同受賞しています。

## 災害時の医療を速やかに！

市保健所と市内医療関係機関は、「震度7の地震を想定した災害医療救護訓練」を実施し、災害時も診療を継続できるよう協力体制を整えています。

### 大規模災害時は重症度に応じて振り分け(トリアージ)を行います



災害発生時は、医師会、病院協会、歯科医師会、薬剤師会、市内14病院の協力のもと、「市民の命を守る」安心・安全な医療救護体制を構築します。

※ジャパン・レジリエンス・アワードとは、全国で展開されている次世代に向けた強靱な国づくり、地域づくり、技術開発、製品開発などの取り組みを評価・審査し、表彰を行う制度です。(一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会)